

日ごろの成果を発表 郷土芸術祭

3月29日、村文化協会の主催による第32回郷土芸術祭が自治センターで開かれ、村内で文化活動に励む人たち約100人が集い、日ごろの成果を発表しました。

この芸術祭は、特色ある芸術・芸能の発表を通して、より豊かな文化の創造と交流の機会を目的に毎年開催しています。

この日は、しんしのつ田園太鼓ジュニアメンバー20人の「祝い打ち」の演奏で郷土芸術祭が幕開けしました。子ども達の大人顔負けの演奏に会場からは大きな拍手が送られていました。

この他、10団体が村民約100人が見守る中、三味線や民謡、祭り囃子、舞踊などを約4時間にわたり披露していました。



初ショット! 久々の芝生の感触!!

ニューしのかつゴルフ場・パークゴルフ場オープン!

4月18日、ニューしのかつゴルフ場が全面オープンし、ゴルフシーズンの到来を告げました。

今年はオープン間近の天候にも恵まれ、雪解けも順調に進み、4月11日には9ホールのみプレオープンしました。

この日は、悪天候が予想されていましたが、オープン時には太陽も出て、オープンを待ちわびたゴルファーは久しぶりの芝生の上でのプレーを楽しんでいました。

今年から新たな指定管理者になり、お得なオープニング企画やゴールデンウィーク特別企画も用意されています。

また、同日、村が管理運営する「ふれあい公園パークゴルフ場」がオープンしました。

村内外から待ち焦がれたパークゴルフの愛好者らが訪れ、初ショットを楽しんでいました。

当パークゴルフ場は昨シーズンより1コース増設され、充実した環境でのパークゴルフシーズンの到来に、利用者の増加が期待されます。



火災のない明るい村づくりを! 村内一周火災予防パレード

4月20日～30日、全道一斉に展開された春の火災予防運動において、新篠津消防団では、4月20日、村内一周火災予防パレードを、また期間中に高齢者宅などの火防査察を実施しました。

野村消防団長は、「今年は火災の発生がなく経過している。今後も予防消防活動に努めていただきたい」と団員らに訴えていました。恒例の1日消防団長・副団長には、「新篠津村商工会」の北川和子さんと山本明美さんが委嘱され、「火災のない明るい村づくりを」と呼びかけてました。